

てっちゃん先生☆の介護福祉士国家試験対策

認知症完全攻略

『認知症の7大原因疾患』マスタープリント

※このプリントは「てっちゃん先生☆介護福祉士一発合格チャンネル」
(YouTube) にアップされている動画『認知症の7大疾患』を視聴しながらお使い
いただくと理解度が倍増&得点力アップします！

1. 認知症の概要

- キーポイント
 - 認知症は病気の名前ではない。
 - 認知症を生み出す元の病気が存在する。
 - 認知症とは元の病気から出てくる症状のこと。
- 説明
このプリントでは「どんな病気からどんな認知症が発症するのか？」を理解しよう！

2. 認知症の7大原因疾患

- キーポイント
 - 国試によく出る認知症の原因疾患は7つある。
- 説明
7つの原因疾患を効率よく海馬に記憶させるためのポイントは次の3つ。
①まずは大きく分類して覚えやすくする
②ストーリーを作って関連づけて覚える
③似たものはしっかり区別して覚える

3. 認知症高齢者の数

- キーポイント

- 2022 年には 443 万人の高齢者が認知症を発症している。
- 2025 年には 472 万人、2030 年には 523 万人、2040 年には 584 万人に増えると推定されている。
- 2024 年発表時点で 90 歳以上の高齢者のうち、2 人に 1 人が認知症である。

- 説明

厚生労働省の調査データ（2024 年 5 月 8 日発表）を基に、認知症高齢者の数の推移を理解する。→過去に国試で問われたことあり！

4. アルツハイマー型認知症

- キーポイント

- 認知症全体の約 70% 近くを占める（一番多い認知症）
- 脳全体が萎縮し、進行は緩やかである。
- 後期高齢者（75 歳以上）に多く、特に女性に多い。
- 記憶障害や見当識障害等が中核症状として起こり、徘徊や妄想等の周辺症状が発生する。
- 薬で進行を遅らせることはできるが、完全に治すことはできない。

- 説明

アルツハイマー型認知症は、 β たんぱく（ベータたんぱく）という毒素が脳に溜まることで発症し、脳全体が萎縮していく。進行は緩やかだが、血管性認知症の進行（階段状）とは異なるので注意。また、女性に多く見られるが、血管性認知症は男性が多いので注意。

→血管性認知症との違いが国試に出る！

5. 血管性認知症

- キーポイント
 - 認知症全体の約 20%近くを占める（2 番目に多い認知症）
 - 脳梗塞や脳出血が原因で発症する。
 - アルツハイマー型認知症とは異なり、男性に多く、進行が階段状に進む。
 - アルツハイマー型認知症は、脳全体が壊れていくが、血管性認知症は脳の一部分が壊れる。
 - そのため、片麻痺、言語障害、嚥下障害、感情失禁、抑うつ等、局所的に症状が現れる。→ただら認知症
- 説明
アルツハイマー型認知症と血管性認知症との違いをしっかりと分けて海馬に記憶しよう。→国試に出る！

（補足）脳梗塞と脳出血

- キーポイント
 - 脳梗塞と脳出血は生活習慣病がもとで起こることが多い。
 - 食生活の偏りや喫煙、飲酒が生活習慣病を引き起こす。
 - 生活習慣病により血液がドロドロになり、血管が詰まったり破裂したりする。
- 説明
生活習慣病が脳梗塞や脳出血の原因となり、認知症につながるため、食生活や喫煙、飲酒の習慣を見直すことや、運動不足を解消することが重要。

6. レビー小体型認知症

- キーポイント

- 認知症全体の約 4%を占める（3 番目に多い認知症）
- 幻視は覚醒中（起きている時）に起こり、そこにはないものが本人には見える。
- 記憶障害が軽度の場合が多いので、本人にきちんと説明すれば幻視が軽減することがある。
- レム睡眠行動障害は、睡眠中夢を見ながら大声を出したり、暴れたりする。
- 日内変動は 1 日の中で意識がはっきりしている時と、ぼーっとしている時が変動する。
- パーキンソン症状が現れることが多い。

- 説明

レビー小体型認知症は、脳にレビー小体という毒素が溜まり発症する。
特有の症状を理解し、これらの症状への対応方法を知ることが重要。
→国試に出る！

（補足 1）幻視への対応方法

（例 1）レビー小体型認知症の利用者が、ご飯の上の黒ゴマを見て「アリがいる」と訴える時

→黒ゴマを取り除き、何もいないことを説明し、納得してもらう

（例 2）レビー小体型認知症の利用者が、薄暗い部屋にかかっている背広を見て「人がいる」と訴える時

→電気をつけたり、カーテンを開けて明るくすることで、人ではないことを説明し、納得してもらう

（補足 2）パーキンソン症状の主なもの 4 つ

- ①振戦（自分の意思に関係なく手や足が震える）
- ②筋固縮（筋肉が硬くなる）
- ③動作緩慢（一つ一つの動作がゆっくりになる）
- ④歩行障害（歩き始めの一步目が出にくい、小刻み歩行、転倒しやすい）

7. 前頭側頭型認知症

- キーポイント

- 初老期（40～60代）に多い。
- 脳の前方部（前頭葉）を中心に左右（側頭葉）も縮む。
- 前頭葉の機能である理性（ブレーキ）が効かなくなる。
- そのため、脱抑制が起こる（行動や感情のコントロールができなくなる）。
- 脱抑制により、反社会的行動（万引き、公の場で大声を出す等）や人格変化（穏やかだった人が怒りやすい人になる等）が起こる。
- 常動行動をする（決まった時間に同じ行動を繰り返し、けが等につながる）。
- 記憶障害が軽度の場合が多いので、本人にきちんと説明すれば常同行動が軽減することがある。

※アルツハイマー型認知症は、海馬が破壊されるので記憶障害が中核症状として出るが、前頭側頭型認知症は海馬の破壊が少ない。

- 説明

前頭側頭型認知症は、脳にピック球という毒素が溜まり発症するので、ピック病とも呼ばれる。特有の症状を理解し、これらの症状への対応方法を知ることが重要。→国試に出る！

（補足）常同行動への対応方法

（例）前頭側頭型認知症の利用者が、毎朝7時に家を出て、家から公園、スーパー、河原を巡ってまた家に戻るといった行動をいつまでも繰り返す（周徊）。本人はやめないなので、途中で事故に遭ったり、転倒してけがをしないか心配である。

→前頭側頭型認知症は、記憶力が比較的保たれることと、決まった行動ができることを利用し、毎朝7時に家を出て、家に帰ってきたら食卓に座り朝食をとるというように、本人の行動パターンに合わせて、無理なく他の行動に置き換えて安全に生活できるようにする。→ルーチン化療法

（注）過去の国試で出た！

問題：前頭側頭型認知症の利用者にはGPSを付けるとよい。

→答えは×。前頭側頭型認知症の人は、記憶力が比較的保たれているので、迷わず家に帰ってくることができる（周徊）。GPSが必要なのは、家に帰ってくることができない（徘徊）アルツハイマー型認知症の人。

※周徊と徘徊の違いを理解せよ！

8. クロイツフェルト・ヤコブ病

- キーポイント

- 100 万人に 1 人の割合で発症。
- 進行が早く、1～2 年で致死率 100%。
- 不随意運動（自分の意思とは関係なく体が動いてしまう）、痙攣、意識障害等が現れる。

- 説明

クロイツフェルト・ヤコブ病は、プリオンたんぱくという毒素が脳に溜まり発症するので、プリオン病とも呼ばれる。一度かかってしまったら、現代の医学では助からない。他のどの認知症にもない強い特徴を持つので、しっかり海馬に入れておこう！

9. 慢性硬膜下血腫（まんせいこうまくかけっしゅ）→治る認知症

- キーポイント

- 慢性とは時間をかけてじわじわ進行すること。
- 硬膜は頭蓋骨の内側にある硬い膜。
- 血腫とはドロドロした血液の塊（かたまり）のこと。
- 転倒などによる頭部外傷後 1～2 ヶ月かけて、じわじわ硬膜の下に血腫ができ、脳を圧迫して認知症が発症する。
- 頭痛、運動機能障害（片麻痺、ふらつき）、意識障害を伴うこともある。
- CT や MRI で診断し、外科手術（頭蓋骨に穴を開け、血腫を取り除く）で治療する。
- 手術時、抗凝固薬（血液サラサラ薬）の服用者は血液が止まらなくなるリスクがあるので、効果が切れるまで待つ。

- 説明

慢性硬膜下血腫と正常圧水頭症は、治る認知症の代表的な 2 つで、国試にも出題されますので、上のキーポイントをしっかり海馬に入れておきましょう！

10. 正常圧水頭症（せいじょうあつすいとうしょう）→治る認知症

- キーポイント

- 脳室（脳内にある空洞）に髄液が過剰に溜まる病気。
※通常は適度な量の髄液が脳室内にあるが、多くなり過ぎると症状を引き起こす。
- 過剰な髄液により、脳が圧迫されて認知症を発症する。
- 歩行障害や、切迫性尿失禁（急に尿意を感じ、がまんできずに失禁する）を伴うこともある。
- シャント手術で髄液を抜き治療する。
※シャント＝shunt（脇へよけるの意味）。体内に髄液排出のチューブを埋め込み、脳室内の過剰な髄液を抜く。

- 説明

正常圧水頭症と慢性硬膜下血腫は、治る認知症の代表的な2つで、国試にも出題されますので、上のキーポイントをしっかり海馬に入れておきましょう！

11. てっちゃん先生☆からあなたへメッセージ

てっちゃん先生☆のオリジナルプリントはいかがでしたか？

「認知症の7大原因疾患」のうち、毎年1～3つの原因疾患が出題されます。このプリントとYouTubeのてっちゃん先生☆授業動画で7つをマスターしたら、ぜひ過去問から原因疾患の問題を探してチャレンジしてみましょう！

よかったら、チャレンジした結果や感想を公式LINEまでお寄せくださいね！
お一人お一人へのお返事はできませんが、あなたからのメッセージは、てっちゃん先生☆にとって最幸の喜びになります。そしてあなたへの次なるプレゼント作りのエネルギーにしていきます！

12. お知らせ

11月に『介護福祉士一発合格講座』（有料講座）を開講します。

10月に受講生の募集を行います。

詳細は、公式LINEよりお知らせしますので、楽しみにお待ちくださいね^^